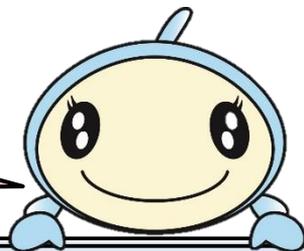


第8号  
R4. 10月



「3つの合言葉」元気・学び・会話



【発行・編集】  
滑川町教育委員会  
TEL 0493-56-6907

## 町の子供は町で育てる 滑川町教育委員会だより

「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」

### 『一言』

#### 『ひとつのことば』

北原白秋  
ひとつのことばで けんかして  
ひとつのことばで なかなおり  
ひとつのことばで 頭が下がり  
ひとつのことばで 心が痛む  
ひとつのことばで 楽しく笑い  
ひとつのことばで 泣かされる  
ひとつのことばは それぞれに  
ひとつのこころを 持っている  
きれいなことばは きれいな心  
やさしいことばは やさしい心  
ひとつのことばを 大切に  
ひとつのことばを 美しく

やさしい言葉は、たとえ簡単な言葉でも、ずっとずっと心にこだまする。

マザー・テレサ

左の詩にあるように言葉はとても大きな力を持っています。同じ言葉であってもその言葉を使う場面や言い方によって、また、聞き手の受け取り方によって、全く違う力を持つこととなります。

日本では古くから「言霊」という考えがあり、言葉には魂が宿っているもので、言葉にした瞬間にその言葉に生命が生まれ、そのことが実現されると考えられていたそうです。

私たちは、家庭や地域、そして学校という社会の中で、多くの方々と多くのことを語り合いながら生活しています。

そして、何気ない一言で喜んだり、悲しんだりするものです。

「一つの言葉はそれぞれに、一つの心をもっている。きれいな言葉はきれいな心。優しい言葉は優しい心。一つの言葉を大切に、一つの言葉を美しく」を意識して生活できれば、言葉によるトラブルや誤解、そしていじめ等は少なくなると思います。

また、次のようなことを聞いたことがあります。『出来事を、良い出来事、悪い出来事と決めるのは、自分

の心。だから、もし幸せな人生を過ごしたいのであれば、必ずいつも学ぼうとする心を持つことが大切。生きていたら楽しいことばかりじゃなくて、時には辛いことや苦しいことがある。もしも、学びの心を忘れていたら、嫌な出来事が起こった時、なんで自分だけこんな目に遭うんだと、心に「キズ」が残る。でも、学びの心を持っていれば、どんな出来事が起こっても、心には「キズ」は残らず、そこから学び、「キ」が一つ増えて、「キズキ」が生まれる。そして、心は更に育つ』そうです。

秋の夜長に、言葉を楽しみ、言葉を味わう『読書』を楽しんでみてはいかがでしょうか。

ポップコンテストキャラクター  
「ブックろう」



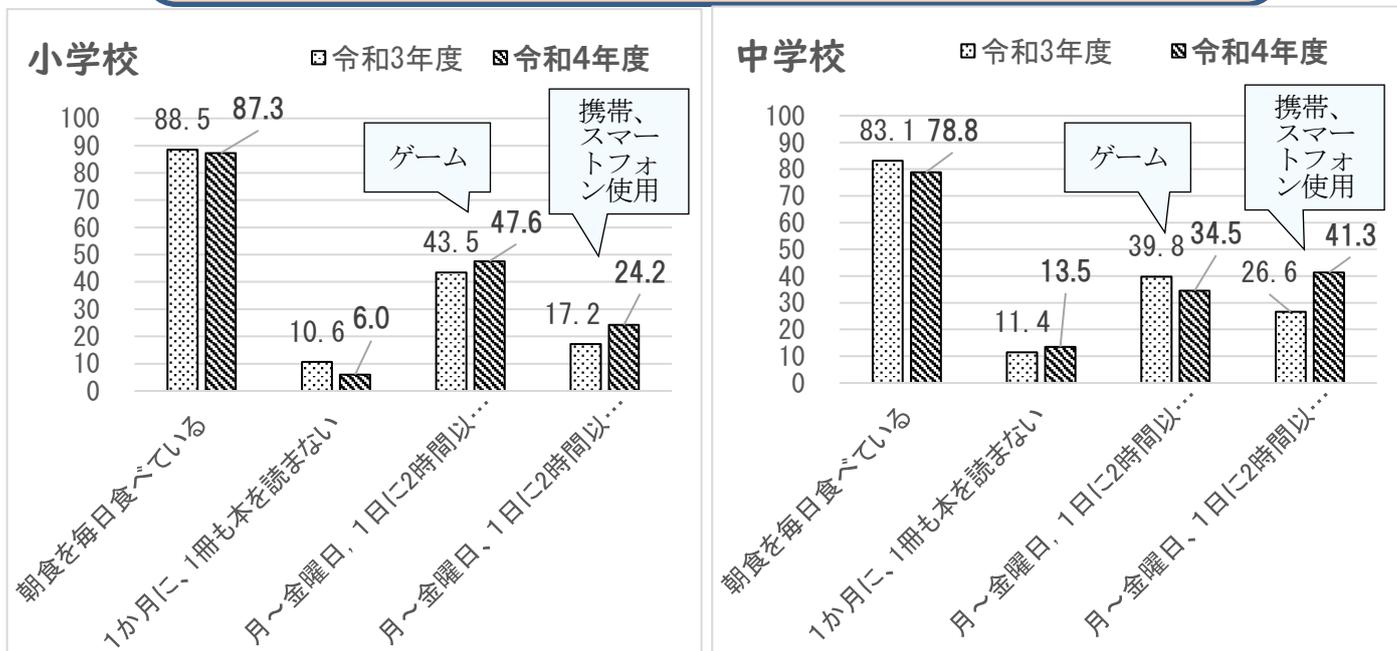
#### 小・中学生ポップコンテスト

8月2日(火)~9月11日(日)に募集いたしました「私の・我が家のいちおし本」を紹介するポップのコンテストには多くの方々に応募をいただきました。とても工夫された美しい作品、新鮮な感覚の生き生きとした作品など、どの作品にも制作者の本に対する強い思いがあふれていて素晴らしいかったです。現在、審査作業をすすめております。優秀作品の発表は10月中旬に図書館HPにて発表する予定です。



令和4年度の目標

- 「朝ご飯を食べない子0(ゼロ)」「ゲーム・テレビ・スマホ等の時間の減少」
- 「1か月に1冊も本を読まない子0(ゼロ)」
- 「家庭で学校のことを話さない子0(ゼロ)」



【全国学力学習調査及び埼玉県学力状況調査質問紙調査結果より】<令和4年度と令和3年度の比較>

朝食については、「食べている」と回答したもののみを計上しています。「どちらかという食べている」を含めると小中ともに9%程度数値が上昇します。県や全国の平均と比べると小学校はやや優位ですが、中学校はやや劣る傾向です。「1か月に1冊も本を読まない」不読率については、学校、図書館等の尽力により、小学校でかなり上昇しました。中学校はやや下降したものの、県平均が19.9%ですので、かなり優位であると言えます。「月～金曜日、1日に2時間以上携帯やコンピュータでゲームをする。」「月～金曜日、1日に2時間以上携帯やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする。」については、年々使用時間が上昇傾向にあります。月～金曜日であることを考えると、生活習慣を見直す時期に来ていると考えられます。また、質問紙調査の設問の変更で、「家の人と学校での出来事を話す」がなくなったため調査の数値による変容は見られず表記しておりません。

「秋の夜長に、読書を楽しみましょう」



県立図書館キャラクター  
クワちゃん

令和4年度の図書館まつりについて

11月3日(木)文化の日に図書館まつりを開催いたします。予定しております内容は映画の上映会、古本市などです。会場は町立図書館です。多くの皆様にご来館いただき、図書館をより身近に感じる機会にさせていただきたいと思っています。実施の時間や映画の題名などが具体的に決まりましたら、図書館のHPにてお知らせいたします。

電子図書館は随時、受け付けています

9月より運用を開始した電子図書館は、徐々に登録される方も増え、好評をいただいております。利用者登録は随時受け付けておりますので、身分を証明できるものをお持ちの上、図書館までお越しください。利用券をお持ちでない方々は、この機会に利用券を作ってみてはいかがでしょうか。詳しいことは、図書館までお問い合わせください。

Tel : 56-3433